

ライトアップシステム

奈良県から観光オフシーズンである冬場の観光客増加を図りたいとの要望を受け、観光地のイメージアップにつながるライトアップシステムを提案。

奈良県新公会堂をはじめ、さまざまな奈良の観光拠点を美しくライトアップ。

「60万個の光の海」はマスコミにも注目され、ツイッターなどでも評判を呼んだ。

背景

日本の歴史を彷彿とさせ、多くの観光客を魅了する古都・奈良だが、冬場の観光客の誘致に関しては課題が残されていた。そこで奈良県では照明分野に数々の実績を持つパナソニックシステムネットワークス(株)等に要望を出し、ライトアップシステムの構築を依頼することとなった。

概要

奈良県新公会堂のライトアップ「なら瑠璃絵」

「なら瑠璃絵」のメイン会場となる奈良県新公会堂をはじめ、奈良県庁前エントランスと大宮通りを美しく発光ダイオードなどでライトアップ。県庁前エントランスの遊歩道にある中央の大きな樹木には、まるで大きなディスプレイのように各イベントに合わせた光を放つ「シンプルあかり」を設置した。プログラムごとにストーリー性のある演出やさまざまな光変化を演出したのは、日本初の試み。「おもてなしあかり」では、奈良を訪れた人々を美しい瑠璃絵に世界にいざなう演出を行った。JR 奈良駅から朱雀門までの大宮通り沿いには、2,400メートルにわたって歩道の木々がライトアップされ、奈良公園一帯は約60万個の光の海で埋め尽くされた。



■パナソニックグループの総合力を結集

【総合コンサル・工程管理・システム提供・運用・保守】パナソニックシステムネットワークス(株) システムソリューションズジャパンカンパニー関西社

【デザインとシステム構築】パナソニック(株)エコソリューションズ社、パナソニックESエンジニアリング(株)

出典: <http://rurie.jp/>



光の回廊になる渡り廊下



期間中多くの方が来場された「なら瑠璃絵」



月光のような青白い光を織りなす木々のライトアップ

アピールポイント

- 奈良県新公会堂の演出イメージ・コンセプトを継承し、コンサルティング、仮点灯・実証実験青行い、奈良県のライトアップに関わる関係者(なら燈火か会、なら瑠璃絵など)から高評価を得た。
- 「60万個の光の海」はマスコミにも注目され、ツイッターなどの評判も上々。2012年の観光客37万1千人に対して、2013年度は37万人だったが、最終日が雪で中止だったことを踏まえ、導入先からの評価は高かった。

パナソニック株式会社 支店総括 企画

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル Tel.03-3574-5737/Fax.03-3574-5676